

仕様書

1 名称

中央図書館利用サービス課デジタルモノクロ複合機借受

2 規格及び数量

下記①・③又は②・④の組み合わせ又は同等品とする。なお同等品の場合は、同一メーカーの組み合わせとすること。

※同等品で参加する場合は、事前に「同等・規格確認書」にカタログ等の仕様書の規格を満たしていることがわかる書類を添えて提出し、担当課の確認及び承認を受けること。なお、電子メールで提出する場合、見積依頼用電子メールアドレスから、下記担当課のメールアドレス宛に送信すること。

	品名		メーカー	数量
適合品	①	デジタルモノクロ複合機 RICOH IM4510	RICOH	1
		ドキュメントフィーダー DF3140	RICOH	1
		給紙テーブル PB3320	RICOH	1
		中継ユニット BU3100	RICOH	1
		1000枚フィニッシャー SR3320	RICOH	1
		FAXユニット タイプM62	RICOH	1
	②	Apeos 4570 (Model-PFS)	富士フィルム	1
		サイドトレイ	富士フィルム	1
		フィニッシャーB5	富士フィルム	1
同等品	規格			
	同等品条件		備考	
	基本機能/ コピー機能	解像度（読み取り時/書き込み時）：600dpi×600dpi以上	必須	
		連続複写速度：A4横モノクロ45枚/分以上	必須	
		メモリー容量：4GB以上	必須	
		ストレージ容量：128GB以上	必須	
		複写サイズ：ハガキ～A3まで対応可能	必須	
		原稿サイズ：最大A3サイズ以上	必須	
		複写倍率：25%～400%（1%単位で設定可能）	必須	
		給紙容量：給紙トレイ590枚程度以上×4段、手差し100枚程度以上×1段以上装備していること	必須	
		ウォームアップタイム：24秒程度以下	必須	
		ファーストコピータイム：4秒程度以下	必須	
		自動両面原稿送りに対応していること（最大積載枚数：120枚以上）	必須	
		自動両面印刷に対応していること	必須	
		最大消費電力：1.5kW以下	必須	
		使用電源：AC100V・15A（50/60Hz）	必須	
	プリンター機能	ネットワーク対応型であること	必須	
		解像度：600dpi×600dpi以上であること	必須	
		プリントサイズ：最大A3サイズ以上に対応していること	必須	
		インターフェイス：イーサネット（1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T）、USB2.0以上に対応していること	必須	
		対応OS：Windows11に対応していること	必須	
	スキャナー機能	ネットワーク対応型のカラーキャナであること	必須	
		原稿積載枚数：120枚以上	必須	
		出力フォーマット：JPEG、TIFF、PDFの出力が可能なるものであること	必須	
		読み取り解像度：最大600dpi×600dpi以上	必須	
		読み取りサイズ：最大A3サイズに対応していること	必須	
		片面読み取り速度：A4モノクロ80ページ/分、カラー80ページ/分以上	必須	
		対応OS：Windows11に対応していること	必須	
	FAX機能	インターフェイス：イーサネット（1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T）に対応していること	必須	
		接続回線：G3もしくはSuperG3に対応していること・PCからのダイレクトFAXができること	必須	
		排紙トレイ：FAX専用の排紙トレイを有していること	必須	
		アドレス登録件数：200件以上	必須	
		送受信サイズ：最大A3サイズに対応していること	必須	
	その他	ファクスセキュリティガイドライン「FASEC 1」に適合していること	必須	
		現行品かつ新品であること	必須	
		国際エネルギースタープログラム基準に適合していること	必須	
		グリーン購入法の基準に適合していること	必須	
		標準消費電力量（TEC2018）が0.49kWh程度以下であること	必須	
		1,000枚（A4以上）排紙可能なフィニッシャーを有していること	必須	
		サイズ混載ステープル・シフトソート機能を搭載していること	必須	
		5枚以上の針なしステープルが可能なこと	必須	
		本体占有寸法（フィニッシャー含む）：幅1650mm×奥行750mm程度以内であること。	必須	

	品名		メーカー	数量
適合品	③	デジタルモノクロ複合機 RICOH IM3510	RICOH	1
		ドキュメントフィーダー DF3140	RICOH	1
		給紙テーブル PB3320	RICOH	1
		FAXユニット タイプM61	RICOH	1
		インナー1ピントレイ BN3140	RICOH	1
	④	Apeos 3570 (Model-PFS)	富士フィルム	1
		インナー排出トレイ2	富士フィルム	1

	規格			
	同等品条件		備考	
同等品	基本機能/ コピー機能	解像度（読み取り時/書き込み時）：600dpi×600dpi以上	必須	
		連続複写速度：A4横モノクロ35枚/分以上	必須	
		メモリー容量：4GB以上	必須	
		ストレージ容量：128GB以上	必須	
		複写サイズ：ハガキ～A3まで対応可能	必須	
		原稿サイズ：最大A3サイズ以上	必須	
		複写倍率：25%～400%（1%単位で設定可能）	必須	
		給紙容量：給紙トレイ590枚程度以上×4段、手差し100枚程度以上×1段以上装備していること	必須	
		ウォームアップタイム：24秒程度以下	必須	
		ファーストコピータイム：4.5秒程度以下	必須	
		自動両面原稿送りに対応していること（最大積載枚数：120枚以上）	必須	
		自動両面印刷に対応していること	必須	
		最大消費電力：1.5kW以下	必須	
		使用電源：AC100V・15A（50/60Hz）	必須	
	プリンター機能	ネットワーク対応型であること	必須	
		解像度：600dpi×600dpi以上であること	必須	
		プリントサイズ：最大A3サイズ以上に対応していること	必須	
		インターフェイス：イーサネット（1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T）、USB2.0以上に対応していること	必須	
		対応OS：Windows11に対応していること	必須	
	スキャナー機能	ネットワーク対応型のカラースキャナであること	必須	
		原稿積載枚数：120枚以上	必須	
		出力フォーマット：JPEG、TIFF、PDFの出力が可能なものであること	必須	
		読み取り解像度：最大600dpi×600dpi以上	必須	
		読み取りサイズ：最大A3サイズに対応していること	必須	
		片面読み取り速度：A4モノクロ80ページ/分、カラー80ページ/分以上	必須	
		対応OS：Windows11に対応していること	必須	
	FAX機能	インターフェイス：イーサネット（1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T）に対応していること	必須	
		接続回線：G3もしくはSuperG3に対応していること・PCからのダイレクトFAXができること	必須	
		排紙トレイ：FAX専用の排紙トレイを有していること	必須	
		アドレス登録件数：200件以上	必須	
		送受信サイズ：最大A3サイズに対応していること	必須	
	その他	ファクスセキュリティガイドライン「FASEC 1」に適合していること	必須	
		現行品かつ新品であること	必須	
		国際エネルギースタープログラム基準に適合していること	必須	
		グリーン購入法の基準に適合していること	必須	
		標準消費電力量（TEC2018）が0.4kWh程度以下であること	必須	
		本体占有寸法：幅1100mm×奥行750mm程度以内であること。	必須	

3 賃貸借期間

令和8年10月1日～令和13年9月30日（60か月）

4 納入期限

令和8年9月30日

5 納品場所及び検査場所

札幌市教育委員会中央図書館利用サービス課 1 階及び 2 階

札幌市中央区南22条西13丁目1-1

6 連絡先

札幌市教育委員会中央図書館利用サービス課

担当： 津田

TEL：011-512-7320

メールアドレス：chuolib-toshokanservice-keiyaku@city.sapporo.jp

7 特記事項

- 納入場所及び納入日時等について、事前に担当課と打ち合わせをし、使用できる状態で引渡しすること。
- 納入の際、電源投入の確認及びプリンター・コピーの印刷テスト、スキャナーの稼働確認を行うこと。
- 受注者は本市の指定するファイルサーバーにスキャン画像を転送・共有するためのフォルダを作成し、使用できる状態まで設定を行うこと。
- クライアントパソコンにプリンタドライバをインストールする手順等を詳細に示すこと。なお、事前に担当者と十分に打ち合わせること。
- 正常に最良の状態では機能しない場合は受注者が原因究明に協力すること。
- 仕様書のオプションの取付を行ったうえ、納品すること。
- 機器等の梱包材は受注者が納入後速やかに引き取ること。
- 契約履行確保のため、選定した製品のメーカー等出荷元からの出荷証明書を求めることがある。その場合、出荷証明書の提出が可能なことを契約（発注）の条件とする。
- 同等品の判断には時間を要する場合もあるため、確認に要する時間を考慮して発注課へ同等品の確認を依頼すること。
- 札幌市と受注者は、借受期間満了後における借受物品の買取り又は再リースについて協議することができる。
- 借受期間満了後における借受物品の返還に係る費用は受注者の負担とする。